

埼玉親善大使レポート

Marzo de 2016

長山優子

友人を訪ねて……

私が初めて海外で生活したのは約7年前。スペインのサラマンカという学園都市でした。たった2か月という短い間でしたが、そこで出来た友人から私はとても大きな影響を受けました。その韓国人の友人はスペインを発った後、メキシコでNPO職員として働き、その地で出会ったメキシコ人女性と結婚。今は子供も生まれ、三人でメキシコシティの北に位置するケレタロという州に住んでいます。

一度は韓国に帰った彼ですが、またメキシコに戻ってきたとのこと。今回セマナサンタ（聖週間）という一週間の長期休暇を利用して、彼に会いにケレタロに旅行に行くことにしました。



友人と記念写真

ケレタロ

ケレタロはコロニアル都市としてメキシコで知られており、リゾート地である浜辺を除いて、メキシコ一番の観光客数を誇り、世界遺産にも登録されている街です。この街には1700年代に建設された水道橋があり、街のシンボルとなっています。また街中を歩くと沢山の教会や広場があり、綺麗に整備されたそれらはスペインの街並を彷彿とさせます。



展望台から水道橋と街並を望む

ケレタロのシンボルである水道橋。この橋には少し悲しい恋の物語があります。ケレタロの街が水不足に悩まされていた当時、この水道橋の出資者はこの街のとある女性に恋心を抱いていました。街に水を行き渡らせたい、という彼女の望みをかなえるため、彼はこの水道橋を作らせたといいます。しかしながら、完成した時、彼女

は修道女として神に忠誠を立てた後。彼の彼女と一緒にいたいという望みは叶わなかったのだとか。この水道橋は彼女のいた修道院まで伸びており、修道院の中には大きな井戸が設置されています。

この修道院、中はガイドさん付で見学ができます。彼女たちは完全にボランティアとしてガイドの仕事に従事している方々です。とても簡潔で分かりやすいスペイン語で歴史や逸話を説明していただき、とても興味深いツアーでした。ちなみにこの修道院の教会は壁がピンク色でとても可愛らしい、今までに見たことのない様式の教会でした。

また街中では沢山の人形が売られています。これらの人形はメキシコシティでも売られてはいますが、元々はここ、ケレタロの名産です。丸い顔の可愛らしい人形に現地の先住民の民族衣装を着せられています。とても可愛らしく、一家に一つ飾りたくなります。

ペニャ・デ・ベルナル

ケレタロから車で一時間弱ほど行った所に、ペニャ・デ・ベルナルという大きな一枚岩があります。この岩の高さは300メートルあり、世界で3番目に高い一枚岩として知られています。そのすそ野の町は現地の人の話によると、ここ数年で観光地化したそうです。登ることも出来ませんが、私たちは登らずに、ここに住んでいる友人の家でお酒を飲みながら、まったりと過ごしました。この岩は時々ライトアップされるらしいのですが、私がいた日はされていませんでした。ぜひ一度見てみたいです。



夕暮れのペニャ・デ・ベルナル